

第三セクター鉄道の平成 28 年度決算見込み等について

交通政策課

1 秋田内陸縦貫鉄道(株)

(1) 平成 28 年度決算見込み

定期外収入や関連事業収入の減少等により、経常損失額は 1 億 9 千 3 百万円程度となる見込み。

(単位：百万円)

区 分		27年度	28年度	増減	備考
収 入	鉄 道 収 入	141	127	△ 14	
	定 期	38	35	△ 3	通勤定期・通学定期の減
	定 期 外 ※	103	92	△ 11	普通券、団体・貸切等の減
	関 連 事 業 収 入	54	48	△ 6	車内販売・旅行業等の減
	受 託 事 業 収 入	9	14	5	観光アテンダント事業の増
	営 業 外 収 入	94	98	4	修繕費補助等の増
	収 入 合 計 ①	298	287	△ 11	
費 用	人 件 費	214	213	△ 1	賞与支給実績による減
	除 雪 費	9	13	4	
	修 繕 費	119	119	0	
	動 力 費	27	24	△ 3	軽油単価実績による減
	関 連 事 業 原 価	30	29	△ 1	
	受 託 事 業 費	7	14	7	観光アテンダント事業の増
	そ の 他 経 費 等	70	68	△ 2	備品、消耗品費の減
	費 用 合 計 ②	476	480	4	
経常損益 ①－②	△ 178	△ 193	△ 15		

※運輸雑収入を含む。

(2) 平成 29 年度事業計画

- ① 定期増収対策
 - ・ 北秋田市、仙北市、上小阿仁村による定期券助成を活用した通学定期利用の促進
 - ・ 北秋田市、仙北市職員に対する通勤定期券利用に関する協力依頼の強化 等
- ② 定期外増収対策
 - ・ 台湾からの訪日観光客に対するイベント列車及び犬っこ列車の提案・販売
 - ・ 訪日観光客の誘客に向けた東南アジア各国への営業強化
 - ・ 国内大手エージェントとの契約締結による団体誘客の促進
 - ・ まほろば列車、ごっつお玉手箱列車などの人気企画列車の増発 等
- ③ その他増収対策
 - ・ 観光アテンダントによる車内販売や臨時販売の拡大
 - ・ 駅壁面広告及びまくら木プレートオーナーの募集 等
- ④ 安全・安定輸送に向けた対策
 - ・ 国庫補助事業を活用した鉄道施設設備等の計画的な整備
 - ・ 技術研修会等への積極的な参加による人材の育成 等

2 由利高原鉄道(株)

(1) 平成28年度決算見込み

修繕費や関連事業原価の増加等により、経常損失額(※1)は8千6百万円程度となる見込み。

(単位：百万円)

区 分		27年度	28年度	増減	備考
収 入	鉄 道 収 入	54	58	4	
	定 期	27	27	0	
	定期外※2	27	31	4	復興支援切符の増
	関 連 事 業 収 入	22	22	0	広告収入の減、企画旅行収入の増
	受 託 事 業 収 入	22	6	△ 16	受託事業費の減
	営 業 外 収 入	6	5	△ 1	
	収 入 合 計 ①	104	91	△ 13	
費 用	人 件 費	105	102	△ 3	委託管理費の減
	除 雪 費	3	1	△ 2	除雪費の減
	修 繕 費	6	11	5	車両修繕の増
	動 力 費	9	7	△ 2	軽油単価の減
	関 連 事 業 原 価	13	17	4	企画旅行増加に伴う増
	受 託 事 業 費	15	0	△ 15	受託事業費の減
	そ の 他 経 費 等	38	39	1	
	費 用 合 計 ②	189	177	△ 12	
経常損益 ①-②	△ 85	△ 86	△ 1		

※1 バス事業の経常損失額(約6百万円)を含まない。

※2 運輸雑収入を含む。

(2) 平成29年度事業計画

- ① 定期増収対策
 - ・ 沿線高等学校への通学定期券の利用依頼の実施
 - ・ 由利本荘市職員を始めとする沿線企業・団体の通勤定期券利用の促進 等
- ② 定期外増収対策
 - ・ 町内会等を対象としたイベント列車等の広報による利用促進
 - ・ 沿線の小学校等児童を対象とした校外学習ツアーなどの造成
 - ・ 鉄道を利用した着地型旅行商品の企画 等
- ③ その他増収対策
 - ・ バス事業部と連携したツアーの造成
 - ・ 鳥海山ろく線運営促進連絡協議会による県外への営業強化
 - ・ 地域イベント運営団体との連携による利用しやすい臨時列車の増便 等
- ④ 安全・安定輸送に向けた対策
 - ・ 国庫補助事業を活用した鉄道施設設備等の計画的な整備 等